



センターWebページへ

トップ

外部講師による講義・演習 1

外部講師による講義・演習 2

お役立ち情報・お知らせ

ハイライト:

「講座紹介」の特集号です。

当センターでは、今年度も多くの講座を実施しました。各課の特徴的な講座を紹介します。

目次:

外部講師による講義・演習1	2
外部講師による講義・演習2	3
ストリーミング動画配信サービスのご紹介	3
ライブラリ・お役立ち情報	4
お知らせ	4

青森県総合学校教育センター センターだより

巻頭言

「カリキュラムセンタープロジェクト」

社会環境の変化とともに、学校が柔軟な対応を迫られることが大変多くなってきています。つまり、これからの学校は、教育の動向や地域や学校の実態を踏まえ、教育内容を主体的に工夫・改善し、特色ある学校づくりを進めることが求められています。

そのため、各都道府県教育センターの多くは各先方や各学校の教育活動全般にわたる情報提供、教育活動の支援、相談に関する窓口として「カリキュラムセンター」（「カリキュラムサポート」という名称もあります）を設置しています。

そのような状況を踏まえ、当センターにおいても、県内の学校の特色ある教育や学校づくりへの支援をしていく必要があることから、「カリキュラムセンター」の在り方について検討するワーキンググループ「カリキュラムセンタープロジェクト」を平成21年度から立ち上げております。

カリキュラムセンタープロジェクトでは、当センターが目指すカリキュラムセンターの基本的な機能を「提供」・「相談」・「支援」の3つに定め、個々の機能について年々着実に充実していくこととしております。

なお、「提供」とは教育課程・学習指導案・シラバスなど、学校の教育活動の改善に必要とされる情報の収集・提供、「相談」とは教育課程・学習指導及び学校課題に関する相談、「支援」とは講師派遣事業を通じた校内研修等への支援をそれぞれ示しています。

昨年度、カリキュラムセンタープロジェクトでは「提供」に係る具体的な活動として

- ① センタートップページのレイアウトとWebサイトの改善
- ② 「研修講座の様子」のセンターホームページへの掲載
- ③ 「カリキュラムサポート」の設置
- ④ 図書資料管理ソフト「りいぶる」の導入による図書資料の管理及び貸出業務の効率化

について、センター内の関係各課・分掌と連携を図りながら取り組みました。

今年度は、カリキュラムセンターの基盤となる「提供」について、研修講座に関する講義・発表資料の収集・整理に取り組むとともに、各学校等が保持している教育課程等に関する資料（教育課程・シラバス・学習指導案等）の収集に取り組み、「提供」のコンテンツの充実を図っていきたいと考えております。

カリキュラムセンターの本格的な運営に向けて、更なる「提供」の充実を期すとともに、「支援」「相談」の機能の構築と充実について検討しながら、教職員や学校を、側面から支えることができるカリキュラムセンターの在り方を模索していききたいと思います。



青森県総合学校教育センター
高校教育課長 白戸 爾

トップ

外部講師による講義・演習 1

外部講師による講義・演習 2

お役立ち情報・お知らせ



国分寺市立第八小学校
元教諭 齊藤 明子 氏



小学校音楽科実技講座の様子



中山 勝晴 氏の草花温室 見学



青森県産業技術センター 見学

外部講師による講義・演習 1

今年度も多くの講座において外部講師をお招きし、専門知識・技能の研修や先進的な研究事例についてご講義いただきました。

「講座番号506 小学校環境教育講座」8/30～8/31開催

小学校環境教育講座では、玉川大学教授 寺本 潔 氏を招いて、講義・演習を行いました。講義では、寺本教授が実際に参観した日本各地の小学校で実践された環境教育について、具体的に紹介していただきました。その中で、環境教育のキーワードとして、「つながり発見」という言葉を挙げ、「自然や社会などの環境」と「自分」とのつながりを発見することが環境教育の大切なねらいであることをお話していただきました。

演習では、絡み合っている様々な要因、地球温暖化や大気汚染、土壌汚染、水質汚濁などの環境問題について、アクティビティーを通して気付かせるような指導法を体験させていただきました。

受講者にも、「具体的な実践例を紹介していただいて役に立ちました」「アクティビティーは簡単な準備物でできるものなので、現場で実践したいと思いました」と大好評でした。



玉川大学教授 寺本 潔 氏



演習の様子

「講座番号302 小学校音楽科実技講座」[器楽・音楽づくり] 7/21～7/22開催

小学校音楽科実技講座[器楽・音楽づくり]では、前年度に引き続き国分寺市立第八小学校元教諭 齊藤 明子 氏を招いて、講義・実習を行いました。音楽の苦手な先生方でも、気軽に取り組むことのできる音楽づくりの方法を教えてくださいました。身の周りに転がっているものを美しい音の鳴る楽器に変身させる方法や、イメージする音を重ね合わせてアンサンブルする方法など、具体的ですぐに実践できる内容でした。齊藤先生の音楽づくりのプロセスの中から、子どもたちの価値観をととても大切にしている場面や、そこに喜びや感動が生まれ、一人一人の心が成長する様子が伝わってくるようでした。音楽づくりから更に音楽的な活動へと意欲を高めて繋ぐことのできる内容に、受講した先生方から大変好評でした。

「講座番号421 農業教育指導者講座Ⅰ」9/1～9/2開催

農業教育指導者講座Ⅰでは、本県の農業の現状及び今後の方向性を理解するために、1日目に県農林水産部職員から施策の説明や最新の取り組みについての講義と、2日目に先端技術の研究施設と地域で活躍する農業者の実践を視察する内容で講座を進めました。黒石市の独立行政法人青森県産業技術センターでは、寒冷地対応型植物工場研究拠点として、植物工場の普及と技術者の指導や人材育成について見学しながら講義を受けました。地域農業活性化の取り組みでは、黒石市で夏秋いちご栽培を実践している村元清光氏、田舎館村で花のオリジナル品種開発に力を注ぐ中山勝晴氏の取り組みを見学しました。受講者からは、「県の施策を踏まえた農業教育の実践が不可欠である。実際の農業現場で生み出される知恵や技術はすごい。教育現場において参考になり、学校でも生かしていきたい」というような感想等がたくさん出ていました。

「講座番号704 幼児教育（特別支援教育）研修講座」9/28～9/29開催

本講座は、幼稚園の先生や保育所（園）の保育士の方も気軽に学べる講座であり、今回は、聖学院大学准教授の石川由美子先生より「子ども理解の視点とかかわり方」について講義していただきました。石川先生は、障害児心理学、臨床発達心理学を専門分野とし、障害児保育や障害児教育について大変造詣が深く、子ども・保育者（又は保護者）との関係を通じた絵本の読み聞かせを中心に研究していらっしゃいます。本講座では、特に発達支援としての絵本利用についての事例をたくさん見たり聞いたりすることができました。

受講者からは、「早期発見の大切さを知り、自分の教育観や子ども観を見直す良い機会となりました」「保護者への対応や小・中学校との連携に関して、繋がることの重要性を改めて感じました」等の感想をいただき大好評でした。

「講座番号607 教育相談上級講座」8/16～8/17開催

北海道医療大学の坂野雄二教授を初めて当センターにお招きし、「面接相談の進め方ー認知行動療法に学ぶー」の講義・演習を行いました。認知行動療法とは、クライアントの不応状態に関連する行動的、情緒的、認知的な問題を標的とし、学習理論をはじめとする行動科学の諸理論や行動変容の諸技法を用いて、不適応な反応を軽減するとともに、適応的な反応を学習させていくもので、坂野先生は、日本における認知行動療法の第一人者です。受講者の感想として「認知行動療法は、今まで自分がしてきた教育相談の方法をくつがえすほどのインパクトがありました」とあるほど、有意義な研修内容となったようです。

ストリーミング動画配信サービスのご紹介

当センターでは、今年度から本格的に外部講師の講義の様子を、インターネット経由で動画配信するサービスを開始いたしました。校務の多忙さから研修する時間の確保が難しい先生方でも、**インターネットが繋がる環境であれば、職場にいな**がら講義の様子を視聴することができます。ストリーミング動画配信サービスは、テレビの生中継のようにリアルタイムで講義を視聴できる**ライブ配信**と、自分のスケジュールに合わせていつでも視聴できる**オンデマンド配信**の2種類をご用意いたしました。今年度は当センターで外部講師をお招きした講座のうち8講座のライブ配信を実施し、そのうち5講座をオンデマンド配信する予定です。配信アドレスは<http://www.edu-c.pref.aomori.jp/stream/>です。またオンデマンド配信については、リストボックスを配置して**再生箇所を細分化**、動画を全画面表示できる**フルスクリーン機能**を追加するなど、昨年度よりもさらに使いやすくしました。来年度も継続して実施する予定ですので、どうぞご期待ください。

フルスクリーン表示で視聴できます

再生箇所を細かく選択できます

講義スライドの画質が、一段と向上しました



- トップ
- 外部講師による講義・演習 1
- 外部講師による講義・演習 2
- お役立ち情報・お知らせ



聖学院大学准教授 石川 由美子 氏



北海道医療大学教授 坂野 雄二 氏



セッティングされた配信機材



実際の講義の様子



迫力のフルスクリーン表示！

～ 新着図書・ライブラリ紹介 ～

今年度第2次購入分の新着図書の一部をご紹介します。一覧はセンターwebページに掲載されています。このほかにもライブラリでは、県内の学校で採択している教科書や論文等の教育資料、教育関係雑誌のバックナンバーなども閲覧できます。研修等で来所の際はぜひお立ち寄りください。またライブラリでは、今年度より図書管理システム「りいぶる」を導入しました。図書の貸出には利用者カードが必要となりますので、来室の際にライブラリ担当までお申し出ください。

書名	編著者	発行・出版社
授業力向上の鍵	横浜市教育センター	時事通信社
新学習指導要領の展開（小学校・中学校・高等学校）	寺嶋千秋 ほか	明治図書出版
「言語活動の充実」事例（国語科・算数科・理科・社会科）	大谷和明 ほか	明治図書出版
ステップ・ジョブズ 驚異のプレゼン—人々を驚きつける18の法則	カーマイン・ガロ	日経BP社
LD・ADHD・高機能自閉症へのライフスキルトレーニング	小重 悟	日本文化科学社
特別支援教育におけるATを活用したコミュニケーション支援	金森克浩	ジアース教育新社
子どもも教師も元気が出る授業づくりの実践ライブ	佐藤 暁	学研教育出版
【図でわかる教職スキルアップ】子どもに向きあう授業づくり	生田幸至	図書文化
できる教師のココロの習慣	山中伸之	学陽書房
ニッポンの嵐	天野由美子	株式会社M.Co.

お知らせ

～ センター研究発表会を開催します ～

当センターでは、本県の教育向上に資するために、研究成果を広く教育関係者に発表する機会として、「青森県総合学校教育センター研究発表会」を開催しています。

今年度は、平成23年1月7日（金）に開催いたします。

日程は、次のとおりです。

	9:30	10:00	10:15	10:30	12:00	13:00	15:20
7日（金）	受付	全体会	移動	部会別発表会（12コマ発表）	昼食・休憩	部会別研究発表会（18コマ発表）	

なお、研究発表テーマ及び発表者、申込方法を記載した[開催案内](#)をセンターWebページで公開しています。多くの皆様の参加をお待ちしております。

編集後記

去る11月12日に、全国適応指導教室連絡協議会第10回北海道・東北地域会議「青森大会」が本センターを会場に開催されました。大会には県内をはじめ東北各地の適応指導教室関係者・学校関係者が集い、クリニックこころの森 院長 大森 寛 先生による講演、スクールカウンセラーと適応指導教室担当指導主事による実践報告およびグループに分かれての情報交流会を行いました。私も実践報告をさせていただきながら、改めて、不登校児童生徒の理解や対応、適応指導教室の在り方について考える大変良い機会となりました。

（広報委員 清藤 みどり）

トップ

外部講師による講義・演習 1

外部講師による講義・演習 2

お役立ち情報・お知らせ



図書資料室（2F）の入り口



昨年度の研究発表会の様子